



政府統計

統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

2018年漁業センサス試行調査

海面漁業調査

海面漁業地域調査票

平成29年7月1日調査

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありませんので、ありのままを記入してください。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、過去1年間で記入する箇所と、過去5年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してください。過去5年間の場合は、平成24年1月1日から平成28年12月31日までの5年間について記入してください。

〔問い合わせ先〕

《地方農政局等連絡先》

月 日（ ）までに
該当する箇所を記入の上、返信
用封筒にて調査票の返信をお願い
します。

調査票の記入及び提出は、オ
ンラインでも可能です。

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (振興局)	市区町村	客体番号	市区町村名

I 生産条件

1 漁場環境の変化

- (1) 漁業協同組合の管轄区域内における過去5年間（平成24年1月1日～平成28年12月31日）の**漁業権の放棄面積**について、年次別（暦年）に記入してください。
 なお、放棄面積がない場合は、「0」と記入してください。

漁業権の放棄がない場合は、各年次に「0」を記入の上、次ページの「2 遊漁の状況」に進んでください。

単位：m²

平成24年	101							
平成25年	102							
平成26年	103							
平成27年	104							
平成28年	105							

- (2) 上記の漁業権放棄の原因について、**当てはまる番号をすべて○で囲んでください。**
 また、そのうち、**主な原因について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。**

		埋め立て					その他
		港湾・漁港の建設	道路建設	宅地造成	工業用地造成	その他	
原因 (該当すべてに○印)	111	1	2	3	4	5	6
主 な 原 因 (一つに○印)	112	1	2	3	4	5	6

2 遊漁の状況

- (1) 過去1年間（平成28年7月1日～平成29年6月30日）の漁業協同組合の管轄区域内における漁業協同組合と遊漁関係団体が連携して行っている取組の有無について、**当てはまる番号を一つ○で囲んでください。**

	取組あり	取組なし
121	1	2

「取組なし」の場合は、Ⅱへ進んでください。

「取組あり」の場合は、(2)にもお答えください。

- (2) 取組の具体的な内容について、**当てはまる番号をすべて○で囲んでください。**
（漁業協同組合単独の取組は除きます。）

	資源保護				資源増殖		環境保全			その他	
	体長規制	禁止区域の設定	採捕時期等の規制	その他の	稚魚等の放流	その他の	海岸清掃	藻場・干潟の造成・管理	漁場清掃		その他の
131	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

「その他」の場合は、具体的に記入してください。

Ⅱ 活性化の取組

- 1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合には、それぞれに同じ人数を記入してください。

単位：人

		本 年 値					前 回 値（平成25年）				
漁 業 体 験	151										
魚 食 普 及 活 動	152										
そ の 他	153										

- 2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数（来場者数）について記入してください。

単位：施設

単位：人

		施 設 数		年 間 利 用 者 数							
		本年値	前 回 値 （平成25年）	本 年 値				前 回 値（平成25年）			
水産物直売所	161						0 0				

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。

記入者：

電話番号：

調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。